

3 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、竜王町に立地する企業 45 社

○給水状況

①彦根工業用水道事業

平成 28 年度下半期の基本水量は、14 社合計 32,222 m³/日で、前年度同期に比べ 220 m³/日 (0.7%) 増加しました。

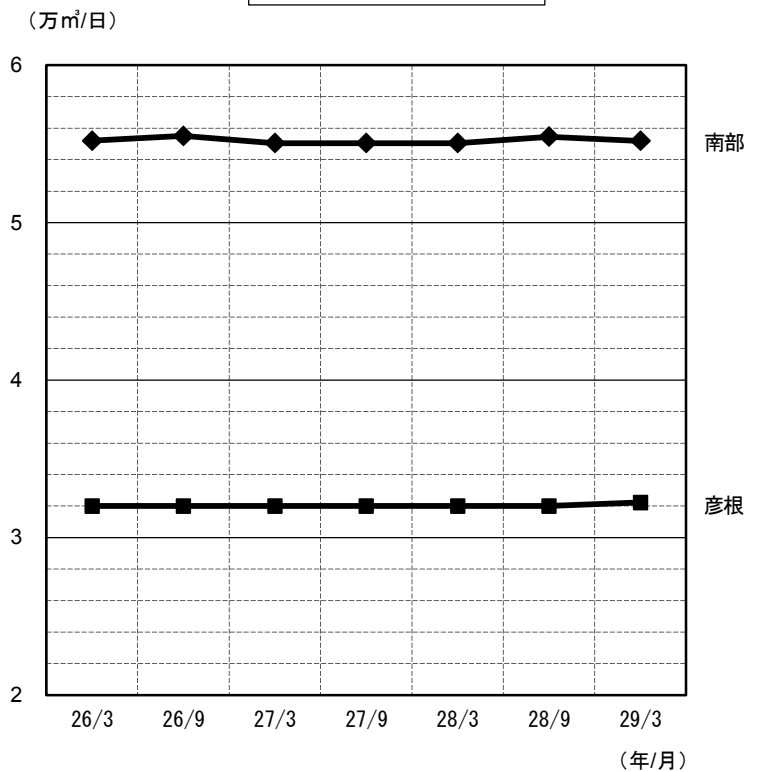
②南部工業用水道事業

平成 28 年度下半期の基本水量は、45 社合計 55,188 m³/日で、前年度同期に比べ 140 m³/日 (0.3%) 増加しました。

○建設改良事業の状況

平成 28 年度下半期は、菩提寺加圧ポンプ場コントローラ盤更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

近年の基本水量の状況



(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

平成 29 年 2 月定例会議において、事業収益については給水収益の増加等により 16,058 千円の増額補正を、事業費用については業務費の減少等により 80,509 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い、資本的収入を 7,170 千円、資本的支出を 123,650 千円、それぞれ減額補正しました。

○平成28年度予算の執行状況

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,388,100	—	16,058	1,404,158	1,402,738	99.9
営 業 収 益	1,158,098	—	29,693	1,187,791	1,186,874	99.9
営 業 外 収 益	230,002	—	△ 13,635	216,367	215,864	99.8
工業用水道事業費用	1,268,200	—	△ 88,320	1,179,880	1,159,650	98.3
営 業 費 用	1,096,254	—	△ 89,726	1,006,528	992,150	98.6
営 業 外 費 用	154,830	—	1,406	156,236	152,297	97.5
特 別 損 失	17,116	—	—	17,116	15,203	88.8

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	105,600	—	△ 7,170	98,430	98,447	100.0
諸 収 入	105,600	—	△ 7,170	98,430	98,447	100.0
資 本 的 支 出	537,800	5,861	△ 125,391	418,270	407,225	97.4
建 設 改 良 費	330,020	5,861	△ 125,005	210,876	199,833	94.8
企 業 債 償 還 金	206,990	—	—	206,990	206,989	100.0
固 定 資 産 購 入 費	790	—	△ 386	404	403	99.8

(注) 1 補正予算額は、平成28年11月定例会議および平成29年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、他会計負担金の減少等により、対前年度比0.7%減少の1,308,338千円となりました。一方、事業費用は、資産減耗費の減少等により、対前年度比0.9%減少の1,078,257千円となりました。この結果、純利益は、前年度より859千円増加し、230,081千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 28 年度 決算額 (A)	平成 27 年度 決算額 (B)	比 較 増 減		
			(A)-(B)	(A)/(B) %	
工業用水道事業収益	1,308,338	1,317,116	△	8,778	99.3
営業収益	1,098,958	1,092,957		6,001	100.5
営業外収益	209,380	224,159	△	14,779	93.4
工業用水道事業費用	1,078,257	1,087,894	△	9,637	99.1
営業費用	971,310	982,888	△	11,578	98.8
営業外費用	91,744	105,006	△	13,262	87.4
特別損失	15,203	—		15,203	皆増
当年度純利益	230,081	229,222		859	100.4

②財務状況

平成 28 年度末の総資産は、前年度より 235,643 千円 (1.7%) 減少して 13,962,151 千円、また、負債は 465,725 千円 (13.1%) 減少して 3,102,993 千円となり、資本は 230,082 千円 (2.2%) 増加して 10,859,158 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 28 年度 決 算 額	平成 27 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 28 年度 決 算 額	平成 27 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	9,085,921	9,532,127	△ 446,206	固定負債	1,017,585	1,167,607	△ 150,022
流動資産	4,876,230	4,665,667	210,563	流動負債	212,934	446,600	△ 233,666
				繰上収益	1,872,474	1,954,511	△ 82,037
				負債合計	3,102,993	3,568,718	△ 465,725
				資本金	8,789,511	8,714,896	74,615
				剰余金	2,069,647	1,914,180	155,467
				資本合計	10,859,158	10,629,076	230,082
合 計	13,962,151	14,197,794	△ 235,643	合 計	13,962,151	14,197,794	△ 235,643

③企業債の状況

平成 29 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 404,555 千円です。

(3) 平成29年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は59事業所に1日平均49,100 m³の工業用水を供給する予定としています。

彦根工業用水道事業については、高宮配水池水位計更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、湖南団地ライン管路更新設計業務や吉川浄水場排泥移送ポンプ更新工事等を行うこととしています。

○平成29年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左の内訳	
			彦根	南部
工業用水道事業収益		1,280,900	213,284	1,067,616
	営業収益	1,163,517	198,031	965,486
	営業外収益	117,383	15,253	102,130
工業用水道事業費用		1,132,800	195,459	937,341
	営業費用	1,072,214	187,101	885,113
	営業外費用	60,586	8,358	52,228

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左の内訳	
			彦根	南部
資本的収入		97,100	1,000	96,100
	諸収入	97,100	1,000	96,100
資本的支出		129,000	10,860	118,140
	建設改良費	91,078	10,601	80,477
	企業債償還金	36,674	—	36,674
	固定資産購入費	1,248	259	989

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。